

いちょう団地の住環境の実態について

Lib 活「県民が編むかながわの半世紀」第二期

teamA TM

・いちょう団地の概要

大和市と横浜市にまたがる神奈川県最大の公営住宅。移住者の二割が外国籍。団地の種類には低階層(5階建て),高階層(12階,15階建て)の3つがある。入居数は横浜市側が2096戸、大和市側が1278戸である。戸数は横浜市側が2238戸、大和市側が1394戸である。今から約40年前の1971(昭和46)年に建てられた。以後、改築や増築を行い、現在の棟数は1から84棟まで。規模は横浜市側の方が大きく、入居率は93%と高い。



いちょう団地を含む全ての県営住宅の入居条件は下記の三つ。

- 1,県内に6ヶ月以上居住していること
- 2,月収が15万8千円以下であること。(総収入ではなく、控除などを入れて計算)
- 3,住宅困窮度-「現在、他人の家に間借りしている」など。自己申告制だが、後日二次審査までに調査される。

*上記の3つに全て当てはまれば、応募する際に国籍や年齢は関係ない。しかし、通常公営住宅は家族向けであり、単身者向けの応募は60歳以上が対象。応募者は書類審査と面接を経て、入居可能になる。家賃は収入によって異なる。

・外国人が入居するようになった歴史的背景



いちょう団地の入居が開始された1973(昭和48)年当時、入居者はほとんど日本人だった。ではなぜ、外国人の入居者がふえたのか。その理由として「大和定住促進センター」の存在が挙げられる。

大和定住促進センターは1975(昭和50)年の南ベトナム共和国崩壊により、大量に難民となったベトナム・ラオス・カンボジア人を受け入れる為、政府によって1979(昭和54)年に大和市南林間に開設された。同センターでは1998(平成10)年に閉所するまで2090人が日本語教育を受け、1045人が斡旋によって就職。

そのため、ベトナム・ラオス・カンボジアを中心とした外国人が大和市周辺に増え、いちょう団地に入居するようになったのは「1979(昭和54)年以降」と考えられる。

外国人の中には日本語が全くわからない人も多い。その為県では入居に際して「暮らし方のマニュアル」を配っている。「暮らし方のマニュアル」とはいちょう団地の自治会からの要請によって1999年より配布を開始したものであり、日本語、英語・ベトナム語・中国語・韓国語・スペイン語・カンボジア語・ラオス語で書かれている。

写真:バイク侵入禁止の看板(日本語を含む6ヶ国語で書かれている)

*同じLib活に参加している方のご家族が一時いちょう団地に住んでいた事もあったそうで、話を聞いた。いちょう団地に外国人入居者が入り始めた当時、外国人は「なんみんさん」と呼ばれていたそうだ。しかし現在では、むしろ外国籍の方の方が主流になっていき、次第にその名も消えていった。

・いちょう団地の今 ～2023, 12, 16 現地調査～

いちょう団地 32 棟 1F(いちょうマート)には様々な店が並んでいる。



「シーワント アジア」

営業時間:9:30～18:30

カンボジア系のアジア食品店だがベトナム食材や中国食材、タイ食材もある。一キロ 600 円のレモンガラスや食器なども売っていて、袋麺も安い。様々な国の商品が楽しめ、海外のローカル店舗に足を踏み入れたような感覚になれる。

*他にも美容院や薬局、八百屋などの商店が並んでいる。

「マリモ洋品店」

右写真のマリモ洋品店という洋服屋では中学の頃、制服に校章を無くした時に 200 円を持ってよくお世話になった。他にも入学時にジャージに名前を入れてもらうなど学生服も扱っている。



少し離れた場所にいちょうショッピングセンターがある。



ここには韓国料理店やラーメン屋など飲食店が充実している。

- ・感想,まとめ

いちょう団地に外国人入居者が多い事に今まで疑問を持っていたが調べられてよかった。かつて外国籍の人々の呼び名であったなんみんさんも時代の流れによって消え、多文化共生社会が形成される今だからこそ感じられる良さも沢山あった。コロナ前まであった団地祭りは現在規模が縮小された。異国の地の食文化を感じられる良い機会として今後はコロナ前に規模を戻すべきだと思う。今回はいちょう団地を神奈川の変貌の一部として捉えたが、団地という存在自体、少子高齢化に伴って入居者が減っていると思う。そんな今こそいちょう団地のように外国籍の方の受け入れだったり、団地祭りを開催して活気を取り戻していくべきだと思う。

- ・参考文献

- ・はまれぽ

https://hamarepo.com/story.php?story_id=3147

- ・明治学院大学社会学部

<http://soc.meijigakuin.ac.jp/sg/image/2018/12/ベトナム（いちょう団地）.pdf>

*画像(写真)は自分で撮影